



令和元年 7 月 19 日(金)  
練馬区立開進第四小学校  
校長 河崎 晃二

# 開四小だより

## 夏休み号

充実した夏休みにするために

校長 河崎 晃二

今日で1学期が無事終了しました。今年度は運動会という大きな行事がありましたが、今振り返るとあっという間だったように思えます。子供たちは、開進第四小学校をよりよい学校にするという自覚と責任をもって、様々なことに取り組んでいました。また、自分の目標に向けて熱心に頑張る姿をたくさん見られ、とても充実した1学期となりました。

\*

さて、これから長い夏休みとなりますが、私の小学生の時の夏休みの思い出といえば、家族で出かけた旅行です。普段乗ることのない特急列車に乗り、列車がゆっくりと動き出したときのわくわく感は、今でも覚えています。また、これまで行ったことのない場所でさまざまなものを見たり、体験したりすることがとても楽しみでした。

皆様は、夏休みというどのようなことを思い出しますか。もちろん楽しいことばかりではなく、苦しかったことや失敗してしまったことなど、思い出したく無いこともあったかもしれません。でも、このような楽しさや苦しさ等を体験できる夏休みは、子供たちにとって自立する大切な機会だといえます。特別な場所に出かけるだけでなく、普段の生活の中にも体験の場がたくさんあります。

そんな子供たちに、夏休みを機会に「百聞は一見にしかず」について考え、実践してほしいと思っています。実は、この「百聞は一見にしかず」には続きがあるのをご存じでしょうか。

百聞は一見にしかず 百見は一考にしかず 百考は一行にしかず 百行は一果（効）にしかず  
百果（効）は一幸にしかず 百幸は一皇にしかず

【意味】

聞くだけでなく、実際に見ないと分からない。見るだけでなく、考えないと意味がない。考えるだけでなく行動するべきである。行動するだけでなく、成果を出さなければならない。成果を上げるだけでなく、それが幸せや喜びにつながらなければならない。自分だけでなく、みんなの幸せを考えることが大事。

子供たちは、夏休みでの自然体験や社会体験などを通して、学校とは違った成長が期待されます。御家庭で子供と一緒に夏休みの計画を立ててみてください。

\*

最後になりましたが、1学期間、大きなけがや事故もなく、子供たちが元気で無事に終業式を迎えることができたのも保護者や地域の皆様のお陰だと思っています。本当にありがとうございました。また2学期からもよろしくお願いいたします。